



楽しみな部活動



あの手、この手の防衛

兵庫県では令和8年度から公立中学校部活動の地域移行開始を掲げている。
香美町教育委員会も昨



にしかわ せいいち
西川 誠一 議員

部活移行で学校から部活が消える？ 期限が伸びましたので協議します

年から協議会内で検討中
のようだが香美町内で実
施するには練習場所や指
導者の確保等に加え保護
者の負担増なども予想さ
れる。そのような制度を取
り入れるのは香美町では
困難と思われるが、現在の
進捗や今後の方向性若し
くは実効性はどうなのか
を問う。

教育長 現在、休日の部
活動地域移行が可能かど
うかを協議するため、関係
者や保護者へのアンケー
ト調査を行い、地域移行に
ついての協議をしてしま
した。
指導者の人材確保、活動
場所までの移動方法をど
うするのか、課題と捉え
ています。ただ、そうなれ

ば保護者負担は出てくる
と思います。
期限が令和11年から13
年度まで延びていますの
で、在り方検討委員会で整
理した後、保護者や生徒に
説明をしながら進めてい
こうとしています。



有害鳥獣対策のうち、イ
ノシシ・鹿などに対しては
被害対策を進めてきた。し
かし猿・ハクビシン・カラ
ス等の小動物等による被



みづか おさむ
見塚 修 議員

小型有害鳥獣対策を!! 小型の捕獲用具の補助を考えます

害には、町民も困り果てて
いる実態がある。
よって、次について伺う。
①小動物等について鳥獣
別生息状況、被害実態
②現状の対策 ③課題
④今後の対策
町長 ①鳥獣別の生
息状況は正確には把握で
きていません。捕獲状況な
どからアナグラム・タヌキは

町内全体で被害、ハクビシ
ンやカラスは香住区で比
較的に多くの被害があり、
猿に関しては小代区・村岡
区に続き、香住区でも出沒
する話も聞いています。
②新規狩猟免許取得補助
や捕獲用具購入等の支援
など、捕獲班の支援をして
います。
③農業者等の生産意欲の

減退から耕作放棄地、住環
境の悪化につながることも
考えます。
④今までの対策を続ける
とともに更に小型捕獲用
具の購入補助も考えます。
農家の皆様も自身で更
なる軽減策をお願いしま
す。

